

4 1 セルフスタンドにおける顧客の監視

セルフスタンドでは、危険物に関する知識が十分でない顧客が危険物を取り扱うことになるため、店舗側の危険物取扱者の役割は非常に重要です。

ここでは、制御卓において行う「顧客の給油作業の監視」について、内容を確認しておきましょう。

1 制御卓における監視

(1) 顧客の給油作業の監視

顧客の給油作業を直視等により適切に監視する。

(2) 顧客の給油作業の制御

顧客の給油作業が開始されるときには、火気のないこと等安全上支障のないことを確認した上で、制御装置により顧客の給油作業が行える状態にする。

また、非常時その他安全上支障があると認められる場合には、すべての固定給油設備における危険物の取扱いが行えない状態にする。

(3) 顧客への指示

放送機器等により顧客の給油作業について必要な指示を行う。

2 事故事例

- ① 顧客が車内に置かれている金属製携行缶にガソリンを注入している際に着火。顧客による容器へのガソリンの小分けは禁止されているが、店舗側の担当者が確認を十分に行わずに給油開始の許可を制御卓で実施したため、携行缶への注進行為が行われたもの。(H20)
- ② 給油中のトラックが発進したため、固定給油設備からホースがはずれ、軽油約100リットルが漏えいした。店舗側の担当者は別の客の接客をしており、事故発生時はこのトラックを監視していなかった。(H18)

**※ 顧客の給油作業の監視を行わないことは大変危険です。
顧客の給油作業を必ず監視し、事故発生防止に努めましょう。**